

ボストンからワシントンD.C.へ

▶航空宇宙博物館でアポロ18号のジェットエンジンを前にして



SSH
アメリカ
研修旅行

5

ボストンを離れ、ワシントンD.C.へ。一行はこの日朝の6時半に朝食をとり、9時54分のフライトに向けて出発した。熱い。ワシントンの天気は

エノラゲイとの対面
スミソニアン博物館別館



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号



▲本物のシャトルに感激

晴れ。乾いた日差しが全身に容赦なく照りつける。そんな中まず向かった先はスミソニアン博物館、別館の『航空宇宙博物館』だ。ゲートをくぐるとそこは別世界。ライトをくぐるとの飛行機から現代のジェット機、なんとスペースシャトルまで、そのとても広い館内はありとあらゆる飛行機で埋め尽くされていた。中でも一行の目を引いたのは、第二次世界大戦に使われた戦闘機だった。世界中から集まった戦闘機たちは少し埃をかぶったよ

アメリカからの生中継成功！

この日の夜にはホテルと学校説明会の会場をつないでのアメリカ研修の説明を生中継で行った。少し画像は暗かったものの、声ははっきり。アメリカでの充実した研修ぶりが直接伝わった。突然のアメリカからの生中継に説明会に来ていた中学生たちは驚いた様子だった。



▲本校体育館にアメリカから映像が届いた

うな鈍い光を放ちながら、昔の事実を静かに教えてくれた。展示された戦闘機の中には日本のもや、広島に悲劇をもたらしたあの『エノラゲイ』もあった。

ケネディも含まれている。敷き詰められた芝の中に等間隔で整頓された白い大理石は日差しを浴びて、その下に勇者们たちが眠っているとは思えないほど明るく穏やかであった。ワシントンD.C.の3日間はず市の『STATE PLAZA HOTEL』に滞在する。明日27日はスミソニアン博物館、本館を見学する予定である。(驚)



▲他の戦闘機よりもはるかに大きいエノラゲイ

▼ケネディ大統領のお墓

